

トラック協会杯の開催にあたって

1 はじめに

トラック協会杯開催にあたり、特記事項を下記のとおり記載しております。

2 参加にあたって

- (1) 2日目、予選リーグ敗退チームによる交流戦は行わない。
- (2) 決勝トーナメント敗退チームによる交流戦は実施する。
- (3) コロナ対策チェックシート等について
 - ※ D票は試合当日までに、チームの感染対策責任者が参加選手及び関係者(指導者・帯同審判員等)分のチェックシートを全てとりまとめ会場へ持参し、大会本部に提出、本部確認後、D票を返却します。その後、チーム保管となります。なお、決勝トーナメント参加チームは2日目も1日目同様大会本部に提出、本部確認後、D票を返却します。その後、チーム保管となります。
 - 保管後、1ヶ月をめどに廃棄願います。
- (4) マスクの着用
 - 応援の方を含め、会場にいるすべての参加者(試合中・アップ中の選手、審判を除く)は必ずマスクを着用します。
 - マスク及びマスクを入れる袋には必ず記名してください。
- (5) 観客は、登録選手数と同数とする
- (6) 選手、観客ともに、試合外の時間帯は車に戻る。昼食は車内で。
- (7) チームテントは駐車場横の天然芝に設置し、荷物を置く以外には使わない。
- (8) アップ時のみ天然芝の利用可。
- (9) 観客は前の試合の観客が退場して入場する。
- (10) ごみの持ち帰り
 - 各チーム、個人のごみは必ず持ち帰ってください。
- (11) 体調不良の場合
 - 試合当日、体調不良(発熱・咳・咽頭痛などの症状)や、同居家族や身近な人に感染が疑われる人がいる場合、会場に来ることができません。

3 試合の実施

- (1) 会場入り時間
 - 各チームは、自チーム試合開始の1時間30分前までは会場入りできません。
 - (EX)試合開始時間10:00の場合、8:30以降に会場入りしてください。
- (2) 用具チェック
 - 選手の用具チェックは、それぞれのベンチ前で選手の間隔を十分にとり行います。
- (3) あいさつ
 - 試合前・後は、ベンチ前で整列し、コートに向かってあいさつします。
- (4) ベンチ
 - ① チーム役員及び控え選手は十分な間隔をとる必要があるため、ベンチの持ち込みを不可とします。そのため、チームベンチ内で立って控えても良いこととします。
 - 複数のチーム役員が立っている場合でも、選手への声掛けは1名としてください。
 - ② ベンチからの声掛けは、必要最小限にとどめてください。
 - ③ ベンチ内の指導者・控え選手は必ずマスクを着用します。(記名)
 - ④ マスクを外せるのは、プレーする選手・アップ中の選手のみとします。
 - ⑤ 外したマスクは個人で用意した袋に入れ、各自で保管します。
 - ⑥ 選手の飲み物、汗拭き用のタオル、熱中症防止用の冷やしたおしぼりなどは選手間で共有せず、すべて記名し各自で保管します。
- (5) 体調不良者(発熱・関・咽頭痛などの症状)が出た場合
 - ① 各チームは会場責任者、会場責任者離席時は本部に席役員に報告してください。
 - ② 選手が体調不良の場合、該当選手は直ちにプレーを停止し、各チームで体調の確認・休養・帰宅などの対応をお願いします。
 - ③ 体調不良が長引く場合は、国・自治体が示した基準にのっとり対応したうえで、4種委員会事務局に報告してください。
- (6) けが人が出た場合
 - ① 試合中にけが人等が出た場合、審判の指示に従ってください。
 - ② けが人を運ぶ場合は担架を使用し、対戦チーム同士で協力して対応します。

- (7) 監督・代表者会議
 - ① 8時15分(予定)～ 大会本部席
 - ② 監督・代表者会議を実施する場合は必ずマスクを着用し、短時間で終わらせます。
- (8) 開会式・閉会式
 - ① 開会式は行いません。
 - ② 閉会式は準決勝戦進出の4チームで行います。

4 その他

- (1) 駐車場
 - 通常の球技上駐車場が満車になった場合は、温水プール横の臨時駐車場をご利用ください
(温水プール駐車場は使えません)。
- (2) トイレ・手洗い場
 - ① トイレ後は、必ず30秒以上、手洗いをしてください。
泡せっけんなどで洗えない場合は、アルコール消毒をしてください。
 - ② 一度に多くの人数が利用しないよう、お互いに確認するようお願いいたします。
- (3) 手拭き・汗拭きは各自持参し、個人管理を徹底してください。
他の選手と共有する、共通の袋に入れる等のないようお願いいたします。